

第14回愛媛クリニカルパス研究会 世話人会議事録

司会：代表世話人 河村 進

書記：十全総合病院 白石 由佳

場 所：愛媛県総合科学博物館 第1研修室

日 時：平成29年8月26日（土）11：30～12：10

参加者：34名

四国がんセンター	河村 進、羽藤 慎二、清水 弥生、砂野 由紀
松山赤十字病院	西崎 隆、泉 恵美子
愛媛県立中央病院	大谷 広美、竹田 直弘
住友別子病院	守屋 昭子、竹林 秀樹
済生会西条病院	明比 統裕、秋山 直美
愛媛県立南宇和病院	野中 ちづこ
愛媛大学医学部付属病院	清水 智宏
愛媛医療センター	小野 妙子
市立宇和島病院	今井 良典、山田 恵子
西条中央病院	尾崎 久美、黒川 優
愛媛県立新居浜病院	橋本 小百合、真鍋 正成
HITO病院	垣野 輝子
愛媛労災病院	南條 和也、高橋 令子
愛媛県立今治病院	後出 一郎、越智 さい子
済生会松山病院	楠 勝介、嶋屋 留美
松山市民病院	須賀 正和、柚木 茂、梅川 由紀
四国中央病院	山口 知佐
十全総合病院	松尾 真嗣、水田 史子

【議事内容】

1. 世話人自己紹介（資料1）
 - ・各参加者より挨拶、自己紹介が行われた。
2. 第13回研究会 会計およびアンケート結果報告 四国がんセンター 羽藤先生（資料2）
 - ・参加者は229名、アンケート回収率は59%であった。毎年200名以上の参加があり、参加者の中でも職種としては看護師が一番多かった。また、開催内容が院内の取り組みに役立つと答えた参加者が全体の80%を占めており、中でも特別講演が興味深かったという意見が多かった。今後、取り上げて欲しいテーマについては、クリニカルパスの効果、記録、地域連携パス、バリエーション等が多かった。
3. 平成28年度愛媛クリニカルパス研修会 会計監査報告（資料3）
 - ・代表世話人 河村先生より、昨年度まで当日に監査を行っていたが、当日に終了しない

こともあった為、今回より事前に資料を送付する方法に変更し、当日までに問題なく監査を終了することができたと報告を受けた。

4. 第14回研究会 開催報告 十全総合病院 松尾先生（資料4）
 - ・当番世話人 十全総合病院 松尾先生より、前回の研究会でポスター発表が聞こえなかった等の意見があったことや、今回の会場ではポスター展示が見にくいという理由から、一般演題と特別講演とで開催するとの報告があった。ポスター発表を行わないことにより、各発表時間が短くなる為、今回実施してみた上で、次回からの開催内容を検討して頂きたいとの報告があった。また、紙カルテから電子カルテに切り替わる際に足踏みもあり、現在はパスの使用数にも差が出始めてきている為、今回は「クリニカルパスの有効活用を目指して」をテーマとして開催すると報告を受けた。
5. 次期第15回研究会 当番世話人施設（松山赤十字病院）からの日程報告（資料5）
 - ・次回当番施設 松山赤十字病院 西崎先生より、開催予定日は、平成30年8月25日（土）とし、開催場所は新しくなる松山赤十字病院の新講堂を予定していると報告を受けた。
6. 次々期第16回以降の研究会当番世話人施設の検討（資料6）
 - ・代表世話人 河村先生より第16回、第17回の当番世話人についての相談がなされた。案として市立宇和島病院（第5回当番世話人）、愛媛県立中央病院（第4回当番世話人）に担当をお願いできないかとの相談があり、双方より持ち帰り検討するとの返答があった。
7. 事務局会計報告 施設会費の納付状況（資料7）
 - ・事務局より平成29年度の施設年会費の納付状況の報告があった。
8. その他（参考資料：前回議事録）（資料8）
 - ・前回の世話人会議事録の説明。
 - ・事務局より、パスに積極的に取り組まれている近隣の病院等、世話人施設として推薦したいところがあれば、事務局へ連絡して欲しいと報告があった。
 - ・実務者同士での意見交換の場づくりについて 四国がんセンター羽藤先生より
現在、研究会を年1回で開催しているが、各施設において実務をしている方の意見交換の場づくりを検討していきたいと報告があった。実際に実務者からそういった声もあがっており、直接顔を見て相談ができる場、気軽に話せる場づくりを行い、質の向上を目指していきたい。開催頻度や方法は今後検討となるが、負担の掛からないような形で考えていきたいと提案された。現在、各病院の窓口となっている世話人メーリングリストを今後連絡方法として活用させて欲しいと提案がなされた。
 - ・事務局より、メールアドレスの変更等があれば届出をして欲しいと依頼があった。